

(令和元年 7 月 10 日集計)

I. 概況

内閣府が 6 月 18 日に公表した月例経済報告で、「景気は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復している。先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題の動向が世界経済に与える影響に一層注意するとともに、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」としている。

一方、県内中小企業では、前年同月比で景況は悪化し、売上・収益・資金ともに改善し、前月比では景況が横ばい、売上・収益・資金ともに改善した。人手不足、原材料の高騰に加え、G20 大阪サミット、米中貿易摩擦の影響に関する声も多く聴かれ、県内中小企業の経営環境は依然として厳しい状況が続いている。

II. 業種別状況等

<製造業>

① 繊維・同製品

対前年同月比で若干の減少が続いている。閑散期となる 7~8 月の受注数量減少が心配される。

② 印刷

5 月の大型連休による停滞からの反動で動きだした月初ではあったが、後半は G20 の影響（物流の停滞等）による受注キャンセルなども実際にあり、ダメージがあった。

③ 鉄鋼・金属

年度当初に比べ、景気の先行きを不安視する組合員が増えており、6 月の売上げが先月より減少したという声を聞く。さらに米中の貿易摩擦により、業界の活気が削がれていると発言する組合員もいる。

④ 一般機器

標準品である物流機器の受注は好調に推移している。プラント品については、流通物流事業で 6 月に大型案件が受注となった。売上については、今期第一四半期時点で前期を上回っている。今後夏場に向けて工場の稼働率が高くなることを予想している。

⑤ 輸送機器

6 月の販売状況は、前月比 2%増加、前年比-3%減少。大きな変動はなかったものの、海外生産が伸びたため前年の売上対比で伸びがあった。ガスタービンやロボットは設備投資抑制の影響で前年比減少が大きくなったと推測する。注意を要する。

⑥ その他

第 100 回東京レザーフェアで新製品を首都圏にて紹介展示し商談を進めてきたが、流通商社の取引意欲の低下が若干みられるようだ。

<非製造業>

⑦ 卸売業

組合員の6月の取引については、生鮮水産物の取引は減少していたが、加工水産物の取引が増加しており、全体的には前年比で大きな変化は見られなかった。

⑧ 小売業

少しずつ組合員が減っていき、高齢者と共に小規模店の後継者不足などの原因に伴い、気力不足などを感じられます。

⑨ 商店街

例年のことですが6月は地方では農繁期に当たり、商店街の人通りも少なく閑散とし、どの店も売上は低調のようでした。個人消費もこれ以上、落ち込むことなく上向くことを期待しております。

⑩ サービス業

先月に比較すると営業日数が多い為、少し売上は伸びた様です。但し、自動車販売が低迷している状態が続いており、ディーラーの自家登録によるリース車が氾濫している。

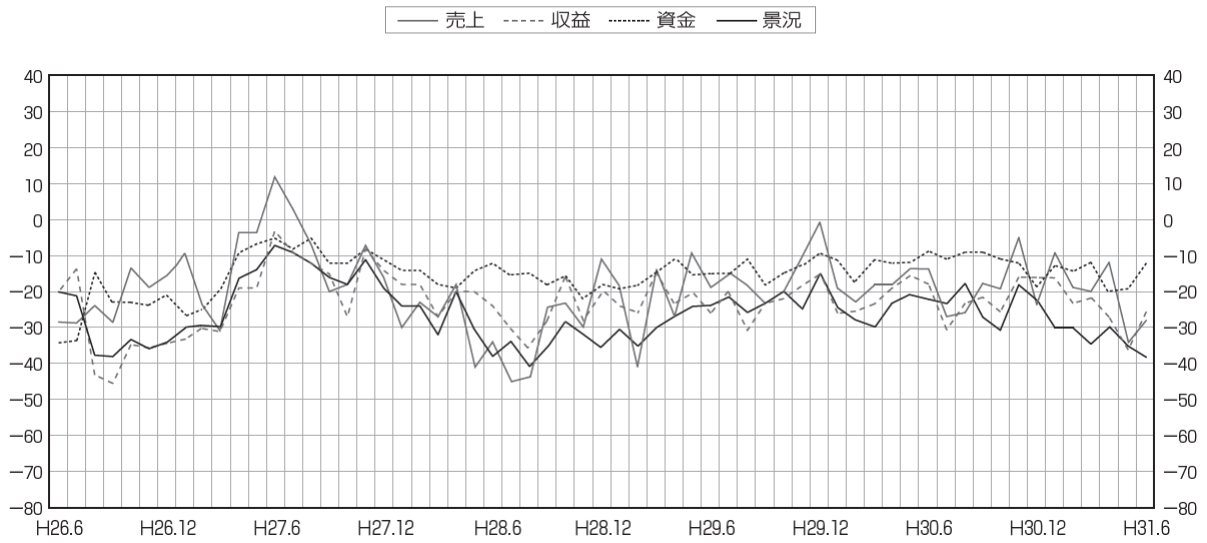
⑪ 建設業

6月1日から6月7日が水道週間であるため、今年も水道局と合同で、市内5か所でPRイベントを開催致しました。元町商店街等人通りの多い場所でも開催し多くの市民に当組合並びに組合が受託している「水道修繕受付センター」をアピールすることが出来ました。

⑫ その他

組合員が運営される施設では高齢者の方の体力的な問題にて退職をされる方が見受けられるようになってきた。ただその人員を補うだけの人員確保が困難であり、介護報酬に係る人員換算に影響が出始める事が懸念され、技能実習制度及び特定技能1号に係る期待が大きくなっている。

景気動向（前年同月比）の推移（D I 図）



業種 \ 項目	景況	売上	収益	資金
製造業	-41%	-22%	-22%	-11%
非製造業	-35%	-35%	-30%	-14%
総合	-38%	-28%	-26%	-12%

製 造 業				
項目 業種	景況	売上	収益	資金
食料品				
繊維・同製品				
木材・木製品				
紙・紙加工品				
出版・印刷				
化学・ゴム				
窯業・土石製品				
鉄鋼・金属				
一般機器				
電気機器				
輸送用機器				
製造業その他				

非 製 造 業				
項目 業種	景況	売上	収益	資金
卸売業				
小売業				
商店街				
サービス業				
建設業				
運輸業				
その他				

【凡例】



快晴

基準(DI値)

30以上



晴れ

10以上～30未満



曇り

-10以上～10未満



雨

-30以上～-10未満



大雨

-30未満

【天気図の見方】 前年同月比のDI値をもとに作成しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県中小企業団体中央会

担当：事業部 情報企画課

TEL：078-331-2045

【全国版の月次景況調査について】

全国中小企業団体中央会が毎月20日頃に公表しています。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>